

片桐 龍一 (第2期生)

株式会社新日本科学 安全性研究所 研究員

私は2007年3月に鳥取大学大学院医学系研究科・保健学専攻・修士課程を終了しました。

大学院時代は成瀬研究室に属しており、そこで、研究に興味を抱き、薬の安全性試験を行う新日本科学へ就職しました。

就職して感じたことは、臨床検査技師の資格を持っていて良かったと感じました。

臨床検査技師は病理・生理・生化等幅広く検査の知識が習得できるため、病院以外でも役に立ち、会社からも重宝されます。

私は現在、新薬で生殖発生毒性試験をしており、催奇形性や分娩異常がないか、また生まれた子供は正常な機能を持っているかなど様々な検査をしています。

就職して3年経ちますが、覚えることはまだまだ山ほどあり、多忙な毎日を送っています。しかし、単純作業ではないため、やりがいや充実感があり、また休日は先輩や同期と釣りや飲みに行ったりしており、大変有意義な毎日を送っています。

